

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

家庭・地域教育課（内線：7519）

1目 社会教育総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
自主的な生涯学習活動支援事業	800	1,000	△200				800	
トータルコスト	3,220千円（前年度3,486千円）〔正職員：0.3人〕							
主な業務内容	補助金申請・実績報告の審査、補助金の支払い							
工程表の政策目標（指標）	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>県民自らが企画実施する生涯学習活動の成果を発表するイベント（フェスティバルや展示会等）の開催経費を支援し、発表の機会を創り出そうとする意欲を刺激する。</p>								
2 主な事業内容								
区分	事業内容							
補助対象団体	公民館等を活動拠点としている団体 （文化振興事業の対象となる団体は対象外）							
補助対象事業	①ステージ発表、作品展示などを行う小規模フェスティバル ②同じ分野の団体が集まる合同発表会 ※いずれも複数市町村をまたがった、公民館祭等より大きな規模のイベントが対象							
補助対象経費	会場借上代、チラシ印刷などの事務費等							
補助金額	200千円×補助率1/2×8団体							
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>平成21年度は7団体が本事業を活用見込み。違う活動や違う地区の団体と情報交換を行ったり、刺激を受けることで、団体活動の幅が広がっている。また、自主的に成果発表の場を創ろうとする意識も高まりつつある。「今までの活動に比べて規模を拡大し、幅広い交流ができた」との感想も寄せられている。</p>								